

# わたしの聖戦

◎◎女性が働くということ◎◎

24

植田美津江

## ぜいたくライフのススメ

テレビのない生活が続いている。

わざとそうしたわけではない。たまたま部屋にテレビを置かないまま日にちが過ぎただけのことだ。あまりモノを増やしあくない意識も働き、家具も最小限度にとどめている。

テレビの代わりにCDプレーヤーが付いた小型ラジオを購入し、朝起きたらすぐにNHKラジオを聞く。その日の大きな出来事と天気予報と交通情報が規則正しく流れくる。

NHKのラジオ放送は気持ちがいいほど素っ気

幸か不幸か、段々とテレビを買う気が失せてきた。もともとモノグサな性格のせいで、買に行くこと自体が面倒なのだが、それほど必要性を感じてはいないのだろう。

## 当分テレビのない生活に浸ると思う。



本当に、この世の中にテレビというものがなければ、どれほど豊かな時間過ごせることだろうか。NHKのラジオ放送はも発見した。

久しくぶりにテレビを観ると、正直その映像の迫力にはびっくりする。大型スーパーの倒産劇も、国会で珍妙な答弁をする議員の顔つきも、ラジオでは到底太刀打ちできない面白さに満ちている。たとえそれが作られたも

ときをどれだけテレビに奪われていただろう。生きていくうえで情報は確かに必要かもしれない。しかし、ラジオを含めたテレビや新聞やインターネットで得る情報は誰もが持ちうるものという意味で「ただそれだけのこと」に過ぎない。それより自分で考へる行為のほうがはるかに大事であるのに、人々は他人と同じ情報を得ることに、あまりに時間とお金かけすぎている。

朝6時半になると、ラジオ体操が始まる。あの懐かしい音楽は今も変わっていない。子どもの頃に身についているためか、何十年経つても手足が覚えていてちゃんと運動できるのが嬉しい。わずかな朝のひとときをマイペースに迎える幸せは何ものにも代えがたい。

(医学博士・医学ジャーナリスト)